

市交際費の支出状況



令和6年6月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	37,000
	累計	3	42,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	1	10,000
御祝	今月分	2	9,400
	累計	9	34,800
賛助	今月分	2	12,200
	累計	3	18,300
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	39	78,000
	累計	39	78,000
会費	今月分	3	42,500
	累計	9	76,500
その他	今月分	0	0
	累計	1	4,100
合計	今月分	48	179,100
	累計	65	263,700

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「学びが確かなものになるために」
8月は、同和問題啓発強調月間です。
多久市では、同和問題への理解と正しい認識を深めることを目的に、講演会やパネル展、図書企画展などを開催します。地域の公民館の掲示板には、啓発ポスターを掲示します。このポスターは、毎年募集している人権標語の入賞作品をもとに作成しています。今年の標語は、東原岸舎東部校2年生（現在3年生）の「うれしいな わたしのえがおが きみのえがおに」です。「相手を笑顔にしたい」と考えた行動は、誰かの支えになることや、自分を大切に思う気持ち、相手を大切にすることが伝わち繋がるということが伝わります。

tomoniki

子どもたちが正しく同和問題や人権について学んでいます。正しく学ぶことで人権の大切さを理解していただきます。おとなはどうでしょうか？
「人は誰でも同じように大切」と言いながら、同和問題に関しては、「教えるから差別がなくなるなら」「子どもには教えたくない」と言った意見があります。学校での学びが確かなものになるためにも、おとなも、知識や認識を更新していく必要があります。地域で行う学習会は「おとなの学び直し」のチャンスです。ぜひ、出前講座をご利用ください。
私たちの言動が、子どもたちの笑顔につながります。差別をしない、させない、見過ごさない行動を起すことが肝心です。

社会教育指導員 野中

Message for citizen



暑い。熱い。とにかくあつい。温暖化とはいえ「危険な暑さ」頻発の今夏の暑さはもの凄い。
北部九州梅雨明けの7月22日は関東甲信地方で気温40度級の酷暑。中期予報でもこの先も猛暑が続きます。
8月は令和元年・3年に大雨被害発生だっただけに今月は雨にも要注意です。技術革新で線状降水帯予報も可能になりました。スマホで雨雲レーダー等を確認できます。それらも活用し自分と家族を守る行動をお願いします。平時の備えが肝心です。
7月26日開幕のパリ五輪や高校野球で熱気も高まり、夏の感染症が増えるお盆の月です。本気で体調管理が最重要です。
気になるのがコロナ感染者の増加です。オミクロン株の新変異株による感染拡大とみられます。7月第2週は前週の1.5〜2.0倍の感染急増中です。
でも、いたずらに恐れる必要



危険な暑さとコロナ再流行

市長 横尾 俊彦

7月23日記

はなく対策が肝心です。マスク着用・うがい・手洗い・手指消毒・換気をはじめ、睡眠確保・栄養摂取・休養も忘れずに。
水分摂取も重要です。一般男性では体重の約6割は水分、新生児では約8割といわれます。水分不足は健康を損ないます。血液濃度が高くなると脳梗塞などを誘発する可能性もあります。だから適切な水分補給は必須です。できれば塩分ミネラル補給も必要で、不足すると震えや不調を発症します。
猛暑対策として体温のクールダウンも大事。報道で警鐘も鳴らされているようにエアコンの適切な利用等が大切です。猛暑の日中はクーラーのある施設等で涼むのも一策でしょう。今後はクーリングシエーターとしての協力も広げたいと考えます。ご理解ご協力をお願いします。先祖供養と家族の絆を高める穏やかなお盆を念じています。